


平成26年第1回定例会

一般質問通告書

埼玉県比企郡嵐山町議会


一般質問通告書

平成 26年 2月13日 提出

嵐山町議会議長 青柳 賢治 様	議席番号 4	氏 名 長 島 邦 夫 	受付番号 /
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	環境保全と町ブランドについて	<p>新居を嵐山町に構える選定基準に、「自然の美しさ、緑と清流」を挙げ方は多いと思う。この大切な自然環境を守ることは町の命を守ることにつながる。今この大切な大地のポイ捨てが減らない。農作物を作る神聖な田、畑にゴミをポイ捨てする、投棄する、この行為が許されるだろうか！製造業の方が工場内にゴミを投げ入れられるのと同じことである。許されない行為である。個人で散歩時にゴミを拾う、またはアダプトプログラム活動で率先して清掃活動を行う。その行為を否定する行為である。捨てたゴミがその後どうなるか、どんな影響を引き起こすか、世の中の仕組みを考えるマナー教育も大切と思われる。環境の保全、啓発は一人ひとりの取り組みと協働のまちづくりとして進めるべきで、関連する以下の取り組みについて伺います。</p> <p>(1) ポイ捨て禁止の条例制定について (2) 不法投棄の罰則強化について (3) 環境美化推進委員の活動状況について (4) ロードサポート、河川サポートなどのアダプトプログラム団体の現状について (5) 自治体境界での不法投棄が多い。広域対策が必要と思うが！以上考えを伺います。</p>	担当課長 町長
2	緊急時の行政情報発信について	<p>様々な緊急放送が防災無線より流れる。「よく聞かない、緊急なことだろうと心配になる」留守を預かる高齢者にとり、気掛かりなことであります。以下の対策を伺います</p> <p>(1) 現行での対応を伺います。 (2) 携帯端末へのメール発信は可能か伺います。</p>	担当課長 町長
3	中心市街地活性化について	<p>国は来年度より中心市街地の活性化に取り組む市町村を支援するため、基本計画の認定要件を緩和、補助金などを受けられる条件を緩和するなど、少子高齢化で疲弊が進む地域経済の下支えを進めるといわれる。現在、商工会などでも駅乗降客の増加による駅西活性化事業を進めるが厳しい。しかし、ふれあい交流センターなどの公共施設利用者の賑わいは新しい現象である。駅周辺への公的施設の移転構想あるいは民間企業誘致について伺います。</p>	町長


一般質問通告書

平成26年2月13日 提出

嵐山町議会議長 青柳 賢治 様		議席番号	氏 名	受付番号
		3	佐久間 孝光 	2- /
下記のとおり質問したいので通告します。				
No.	質問事項	質 問 要 旨		答 弁 者
1	災害時相互応援協定の活用について (答弁書不要)	平成25年10月30日富山県小矢部市と同年11月4日第32回嵐山まつり時において長野県木曾町とそれぞれ災害時相互応援協定を締結した。 ○今後の展開は		担当課長 教育長 町 長
2	国際化教育について (答弁書不要)	嵐山町には世界と繋がる女性教育会館が存在し、それと同時に歴史上の偉人はもとより、日本を代表する本多静六先生、安岡正篤先生と深い縁がある。日本人としてのアイデンティティーを持ち、世界に目を向けられる真の国際人を育成していく上において、嵐山町は正に相応しい地であると考えます。また、語学教育を考えていく際、時代の流れ、国際社会における日本の立場等を見無視することは出来ません。 平成25年12月13日 (読売新聞) ・中学校の英語授業を原則として英語で行う方針を決定 (文科省) ・県経験者採用162人全員不合格(埼玉県) 県が力をいれている企業の海外進出の支援や観光産業の推進に伴い、海外での折衝や交渉力の国際性など要求 平成26年1月6日 (読売新聞) ・世界で活躍できるグローバル人材を育てる英語教育改革プランを決定 (文科省)		教育長 町 長


一般質問通告書

平成26年2月13日 提出

嵐山町議会議長	議席番号	氏名	受付番号
青柳 賢治 様	3	佐久間 孝光 	2-2
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質問要旨	答弁者
		<p>小学校で英語を学ぶ年齢を早め、中学から英語で教える授業を実施。高校では討論や発表を通じ、より高度な表現力を養う計画だ。</p> <p>平成26年1月11日（読売新聞）</p> <p>・下村文部科学相“国際化対応 英語と日本史に力”</p> <p>「英語力を高めることも必要だが、真の日本人としての意識、アイデンティティーがないと、世界で通用しない。今まで以上に、日本の伝統や文化についての教育を行うべきだ。」</p> <p>平成26年2月3日（読売新聞）</p> <p>・中学英語 学力別に授業（文科省）</p> <p>文部科学省が、公立中学校の英語に習熟度別指導の導入を検討する背景には、家庭環境や小学校の取り組み、自治体の財力などが生徒の学力に影響を及ぼし、差を広げている現状がある</p> <p>○この様な国の流れ、時代背景を踏まえた上での嵐山町における国際化教育への取り組みの方向性は</p>	<p>担当課長 教育長 町長</p> <p>教育長 町長</p>

一 般 質 問 通 告 書

平成 26年 2月 17日 提 出

嵐山町議会 議長 青柳 賢治 様	議席番号 6	氏 名 島山 美幸 <div style="text-align: right; margin-top: 5px;">  </div>	受付番号 3-1
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1	消費税率アップに伴う負担軽減策について	4月の消費税率8%に伴う負担軽減策として支給される、低所得者向けの臨時福祉給付金や子育て世帯向けの臨時特例給付金について伺います。 (1)低所得者の人数と給付金額は (2)対象子育て世帯数と給付金額は (3)申請手続きは (4)周知について	町長 担当課長
2	消防団支援法について	総務省消防庁は、大規模災害時の消防団の対応力を強化するため、26年ぶりに消防団装備の基準を一新とあります。また、団員の処遇改善の拡充も図られるとあります。そこで伺います。 (1)装備内容はどのようになりますか (2)退職報奨金は (3)報償・出勤手当金は	町長 担当課長
3	雪害対策について	今年2月8日は45年ぶり的大雪となり、14日から15日未明まで降った雪は熊谷で60センチを超えました。今後地震・風水害時だけでなく、雪害時の防災対策が必要と思います。 (1)今回の雪害時に災害対策本部の設置は (2)防災無線の活用 (3)防災倉庫に除雪道具(スノーダンプ)、融雪剤保管 (4)地域除雪箇所地図の見直し	町長 担当課長

一般質問通告書

平成 26年 2月 17日 提出

嵐山町議会議長 青柳 賢治 様		議席番号 6	氏 名 畠山 美幸	受付番号 3-2
下記のとおり質問したいので通告します。				
No.	質問事項	質問要旨		答弁者
4	地域包括ケアシステムの具体化について	団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を地域の特性に合わせて作成とあります。 (1)小規模特別老人ホームなどの施設整備の促進、スタッフの確保は (2)認知症の患者・家族を支援する施策は (3)地域医療構想は (4)介護予防は		町長 担当課長
5	薪ストーブ補助金制度導入について	間伐材の利用促進を促すために、「薪ストーブ」の購入経費に補助金制度のお考えについて伺います。		町長 担当課長

一般質問通告書

平成26年2月17日 提出

嵐山町議会議長 青柳賢治 様	議席番号	氏名	受付番号
	12	松本美子 (印)	4-1

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	所立吉田集会所 について。	昭和49年の開所以来39年が経過し施設の耐用年数と老朽化により耐震診断が実施された26年1月中旬より全面使用禁止と判りました。同和差別問題を解決するために差別措置法に基づき23年間の施策の事業実施により各種の人権教育の推進や文化向上と啓発の拠点施設として40有余年にわたり役割を果たして格段の成果をあげてきたと思っております。いまだ目に見える差別意識や偏見は依然と残り、特に戸籍、住民票の不正取得による転売や就職、結婚、土地等の身元調査が行われております。	担当課長 町長
		① 25年度集会所事業「ふれあい塾」「ふれあい講座」の取組は北部交流センター実施したが、内容、メリト、デメリットはどうでしたか伺います。	
		② 26年度からの集会所の位置づけと人権教育と啓発、事業予算の確保、趣旨や目的、今後の方向性を伺います。	

一般質問通告書

平成 26 年 2 月 17 日 提出

嵐山町議会 議長 青柳賢治 様	議席番号 12	氏 名 松本美子 (印)	受付番号 4-2
--------------------	------------	-----------------	-------------

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質問要旨	答弁者
		<p>③ 県教育委員会が2月人権教育実施方針を答表しました。所は人権施策推進指針と人権教育実施方針と踏まえ、同和、女性、子ども、高齢者、障害者、外国人、HIV等々の13分野を学校や地域、職場に積極的にとら取組を実施しているか伺います。</p> <p>④ 人権尊重のまちづくり宣言のありまの所民人権意識調査の実施の考えがあるか伺います。</p> <p>⑤ 人権教育と推進する上で啓発用図書が重要と思いの対各学校への対応や図書館対応と伺います。</p>	
	2. 団体助成金について	<p>25年度より各団体助成金は嵐山町運動団体活動事業費補助交付要綱に基づき補助対象となる事業に対して助成されました。</p> <p>① 結果廃止とらった団体や事業にらる基準や助成金などの様定めて実施とらか伺います。</p> <p>② 助成金削減額と事業実績活動はらうであらか伺います。</p>	担当課長


一般質問通告書

平成 26 年 2 月 17 日 提出

嵐山町議会議長 青柳賢治 様	議席番号 12	氏 名 松本美子 (印)	受付番号 4-3
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質問要旨	答弁者
		③ 監査は内部のみですか又は 町監査を実施か伺います	
		④ 26年度の団体見直しや削減 の方向性を伺います	
3	振込詐欺や 悪質訪問販売 について。	不正な手段で取った個人情報 振込詐欺や訪問販売に悪用 が後をたたく事なく毎日報道に 小川警察、嵐山防犯無線に注意 を呼びかけています。	担当課長
		① 町全体での現状や取り組みと どの様に対処しているか伺います。	
		② 特に高齢者世帯への呼びかけ 取り組みや実態の把握を伺います。	


一般質問通告書

平成 26年 2月 17日 提出

嵐山町議会議長		議席番号	氏 名	受付番号
青柳賢治 様		2	大野 敏行 	5-1
下記のとおり質問したいので通告します。				
No	質 門 事 項	質 問 要 旨		答弁者
1	鎌形野球場の整備について	<p>町営鎌形野球場は壮青年もスポーツに親しめる数少ない運動施設です。壮青年が何の準備運動もせずに急に野球を始めると肩を抜いてしまう事がたた有ります。試合前のキャッチボールは重要な準備運動ですが現野球場には試合中のチーム以外のスペースが有りません。</p> <p>そこで次の点について伺う</p> <p>(1) 鎌形野球場周辺の開発・改善計画は有るのか。また、せめてキャッチボールの出来るスペースの確保は可能か</p>		担当課長 町長
2	町の景観整備について	<p>全国規模で問題となっている竹藪については当町においても少なからず手を拱いています。私が子供の頃は竹は貴重な農・水産業の道具の資材でした。現在はプラスチックに置き換えられ存在意義が無く、竹を伐採する人がいません。竹炭を焼かれる数人がおられるだけです。ただ、このまま放って於いて良いわけは有りません。竹藪の地主に対しまして町は次の点でのお願いをするべきと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●竹の子の時期に掘るか、掘れないまでも切り倒すこと。 ●地主が高齢又は身体的苦痛等で掘れない場合は、他者が（登録制）掘っても良いとの同意を事前にとっておく。 ●竹の子の再利用（加工品等）で町の特産品として売り出す研究・検討を積極的に行う。（加工グループ・直売所・学校給食・他） 		担当課長 町長

一般質問通告書

平成 26年 2月 17日 提出

嵐山町議会議長	議席番号	氏 名	受付番号
青柳賢治 様	2	大野 敏行 	5-2
下記のとおり質問したいので通告します。			
No	質 門 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
3	クレーム対策について	<p>日本は、もはや西欧諸国と同じような訴訟社会となつてしまいました。ただ、降って沸いたように急に訴訟に入る訳ではないと思います。最初の対応がどの様であったのかが大きな問題であると思われまふ。クレームは自己防衛や思いを通さんとするために特に公の立場に対しては威圧的になる事さえあります。町は公平・公正の上に立ちこれに対処する必要があります。そして、最初の対処する人は職員全員であります。そこで次の点について伺う</p> <p>(1) クレームに対し対応マニュアル等があり職員に徹底しているのか</p> <p>(2) 教育現場におけるクレームをどの様に対応しているのか(特に保護者対応)</p> <p>(3) 町として関係者全員の研修会等の計画はあるのか</p>	<p>担当課長 副町長 教育町 町長</p>

一般質問通告書

平成26年2月17日 提出


嵐山町議会議長 青柳 賢治 様	議席番号 9	氏 名 川口 浩史 (印)	受付番号 6
--------------------	-----------	------------------	-----------

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	デマンド交通について	人口減少により採算の合わない地区の交通権が問題である。交通権を保障したまちづくりが重要だ。そこで (1)デマンドの試行では、どんな意見があがっているのか。 (2)助成券は中心地より離れるに従ってふやしていくべきでないか。 (3)デマンド交通の本格実施はいつごろか。	町長 長寿いき がい課長
2	新焼却炉建設について	(1)広域自治体で新焼却炉が吉見町内に候補地があがっている。住民説明会もおこなわれているが強引な進め方になっているようだ。もっとていねいに進めていくことが必要と考える。考え方を伺う。 (2)新焼却炉には付属の施設として「足湯」を設置するというが、どういうことから足湯を設置することになったのか。	町長


一般質問通告書

平成 26 年 2 月 17 日 提出

嵐山町議会議長 青柳賢治様	議席番号 13	氏名 渋谷 登美子 	受付番号 7-1
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	一人親家庭への支援のあり方について (答弁書不要)	<p>(1) 乳児・就学前・小学校・中学校・高校生(10代後半の中学卒業生)等の一人親家庭の把握と、現在の町の支援体制を聞く。</p> <p>(2) 未婚の一人親の現状と町の支援を聞く。</p> <p>(3) 未婚の母子家庭に対しての所得税に関しては、税法の改正が必要であるが、町民税に関して、みなし寡婦控除制度を求める。考えを聞く。</p> <p>(4) DVの訴えのある一人親家庭ないしはDV相談のある家庭の支援について聞く。</p> <p>(5) 一人親家庭に対しての就労支援について聞く。</p> <p>(6) 全国的にも一人親家庭が増えている。一人親支援についての支援のガイドブックと生活支援講習が今後必要であり、町ができなくてもNPOに委託することもできるが、考えを聞く。</p>	副町長
2	嵐山町の2025年問題への対応 (答弁書不要)	<p>団塊の世代が75才になることを2025年問題と称して、社会保障の見直しが国家的課題である。国立社会保障人口問題研究所では、嵐山町は、人口は16579人、うち、65才以上人口5707人(34.4%)、75才以上人口3388人</p>	町長

一 般 質 問 通 告 書

平成 26年 2月 17日 提 出

嵐山町議会議長 青 柳 賢 治 様	議席番号 13	氏 名 渋谷 登美子 	受付番号 7-2
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
3	子宮頸がん予防 接種ワクチンそ の後について (答弁書不要)	<p>(20.1%)と予測している。生産年齢人口の減少は2013年12月11355人が9408人になる予測である。嵐山町での2025年問題の見通しを聞く。第5次総合振興計画以降の課題ではあるが、持続可能な地域経営を行うために、人口減少化社会での一人暮らし高齢者増加等による扶助費増、インフラの長寿化整備、環境悪化への対応、公共施設マネジメント等の歳出面での必要な手法と、歳入での町民税減少を補填する歳入増、年少人口の比率を上げることへの対応するための手法などを含め、新たな人口構造に対応するための政策策定について聞く。</p> <p>子宮頸がん予防接種は、昨年6月14日以降、積極的勧奨を控える結果になったが、現在においても副反応の被害者が続出している。予防接種法では、副反応は、症状別で28日以内のものしか認めていない。被害補償の対象にならないケースが多い。しかし、直後から副反応の症状が出る人、1年後、2年後に出るなど症状・出る時期が様々である。ワクチン接種によって自己免疫疾患の様々な症状を起こしているのだろうと推測がある程度でどのような原因とメカニズムで副反応が起きているのか調査</p>	町長

一 般 質 問 通 告 書

平成 26年 2月 17 日 提 出

嵐山町議会議長 青 柳 賢・治 様	議席番号 13	氏 名 渋谷 登美子 (印)	受付番号 7-3
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
		<p>がはじまったばかりで治療法は今はない。</p> <p>副反応被害者が多い鎌倉市・茅ヶ崎市、大和市中で、ワクチン接種後の心身状況について全員にアンケート調査を行っている。鎌倉市は45%に何らかの副反応があったこと、大和市中もいつもと違う体調の変化が45%、茅ヶ崎市も、40%の人が体調の変化というアンケート結果であった。サーバリックスの製造販売会社のGSKのHPにも重要な副反応出現率は40%と記されている。一方、厚生労働省のワクチン副反応検討部会では、副反応は心因性であるという結論になり、積極的勧奨が再開される方向がある。野田市では、昨年11月より安全性が確立するまでHPVワクチン接種を一時見合わせている。杉並区では、定期接種化前の副反応被害者に対して、区独自の被害補償を行うとしたが、補償されていない。多くの副反応被害者が副反応と認められず、自費で、検査を求め、治療法を求めている。学校を休学せざるをえない少女たちも多い。</p> <p>(1)嵐山町において現状では副反応被害者の報告はない。が、接種した人に全員に対し、体調に関する追跡調査の実施を求める。</p> <p>(2)予防接種はベネフィットとリスクを衡量し定期接種化を決定している。製薬会社と医師・研究者の利益相反・厚生労働省の天下り先が製薬会社との報道がある。予防接種に対しての町の危機管理の考えを聞く。</p>	

一般質問通告書

平成 26年 2月 17 日 提出

嵐山町議会議長 青柳賢治様		議席番号 13	氏名 渋谷 登美子 (印)	受付番号 7-4
下記のとおり質問したいので通告します。				
No.	質問事項	質問要旨		答弁者
4	災害時の公助・共助・自助について (答弁書不要)	<p>気候変動や地殻の変動によって、かつて予測されていない災害が起りうる。</p> <p>(1) 町民に対して、公助で出来る範囲、共助でお願いしたいこと、自助でできることについての、速やかな情報提供が必要である。現状では町の危機管理の情報は防災無線のみである。SNSでの災害時対応の進捗を聞く。SNSを利用しない人でも、近隣の人からの情報で町の各地の状況がわかり、自助・共助の対応を考えることができる。</p> <p>(2) 災害時の共助には、若い人の参加が不可欠である。中高生に対してのパブリック意識の醸成が必要だが、嵐山町の若い人を災害時ボランティアに参加してもらえることができる仕組みづくりを聞く。</p>		地域支援課長 副町長

一般質問通告書

平成26年 2月17日提出

嵐山町議会議長 青柳賢治 様	議席番号 10	氏 名 清水 正之 印	受付番号 8
-------------------	------------	--	-----------

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	消費税増税が 与える住民へ の影響につい て	<p>政府は4月からの消費税を8%へ引き上げようとしている。この消費税増税で8兆円、社会保障の負担増・給付減を合わせれば10兆円という負担増になる。町の26年度予算にも大きく影響すると思われる。</p> <p>(1)26年度予算の町の影響額は</p> <p>(2)8%への増税で住民負担となるものはどういう事業（料金など）などがあるか。それぞれの負担額は。</p> <p>(3)学校給食費の対応は。</p>	町長 教育長
2	雪害被害と町 づくりについ て	<p>関東甲信を襲った記録的な大雪は県内にも影響・被害をもたらした。嵐山町でもテラス、カーポート、TVアンテナなど被害が出ている。また、高齢者世帯や独居世帯など雪かきが出来ない世帯もあった。町の対応と対策は。</p> <p>(1)町の被害状況は。</p> <p>(2)住民の情報発信はどのように行われたか。</p> <p>(3)民生委員、防災組織との連携は。</p> <p>(4)見守り、支え合い体制の対応は。</p> <p>(5)災害ボランティアの育成は（日常の意識づけ）</p> <p>(6)税の軽減や所得控除の対応は。対象物件は。</p>	町長

一 般 質 問 通 告 書

平成 26 年 2 月 17 日 提出

嵐山町議会議長 青柳賢治 様	議席番号 8	氏 名 河 井 勝 久	受付番号 9-1
-------------------	-----------	----------------	-------------

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	消費増税対応について	<p>4月から、消費税が8%に引き上げられる。町も増税のための支出が増えるが、地方消費税交付金は基準財政収入額に算入されており、交付金の増額される消費税分は使用目的がされており、消費増税の支払いに回すことはできない。どの様な対応を図ることになるのか伺う。</p> <p>(1) 事業に伴う、物品購入に必要な増額はどの位の金額か。主なものは何か。</p> <p>(2) 経費の増によることにより、町民に対する負担、料金引き上げが必要となるものは何か。</p> <p>(3) 増額引上げの町民周知は、いつごろか。減免はあるのか伺う。</p> <p>(4) 消費増税は、学校給食の経費、物品機材、食材費など諸経費が増えるが影響は大きい。必要経費としての値上げ増加は、現行よりどの位増えると予定しているのか。</p> <p>食材の消費税引き上げによる給食費のコストは、現行よりどの位の増となるのか。</p> <p>給食費の値上げは、どの位となるのか。負担はいつ頃から引き上げるのか。伺う。</p>	町 長 担当課長
2	地方法人税について	<p>平成26年より、新法として地方法人税の導入がされる。自治体内の財政格差安定の目的から、法人住民税の一部を地方法人税として国税化し、全額を地方交付税の原資とするもので、26年10月以降から適用となったが、町の法人税割はどの位となるのか。国税とし交付税化されても、町への交付は現行より減ると予想されるが、対応を伺いたい。</p>	担当課長

一般質問通告書

平成 26 年 2 月 17 日 提出

嵐山町議会議長 青柳賢治 様	議席番号 8	氏 名 河 井 勝 久 (印)	受付番号 9-2
-------------------	-----------	--------------------	-------------

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質問要旨	答弁者
3	雪害について	<p>気象史上かつてない降雪が、2回ほど続いた。町内に様々な被害や生活支障が生じた。町は今回の降雪に対する状況をどうとらえたか。またどのような対応を進めたか伺いたい。</p> <p>(1) 土休日の対応をどのように手配されたか。 町民からの問い合わせはどの位あったか。</p> <p>(2) 除雪などの対応、業者応援体制と協力状況は。</p> <p>(3) 被害状況の把握と町の状況はどのくらいか。</p> <p>(4) 今後の検討課題は何か。</p>	町 長 担当課長

